



2019年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月15日

上場会社名 株式会社シンシア
コード番号 7782 URL <https://www.sincere-vision.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 中村 研

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 荒井 慎一

TEL 03(5695)7470

四半期報告書提出予定日 2019年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	1,062	8.6	6		6		3	
2018年12月期第1四半期	978	11.3	55		79		60	

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 2百万円 (%) 2018年12月期第1四半期 122百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	0.58	0.57
2018年12月期第1四半期	8.75	

(注) 2018年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	2,673	1,818	68.0
2018年12月期	2,656	1,828	68.8

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 1,817百万円 2018年12月期 1,828百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		0.00		2.00	2.00
2019年12月期					
2019年12月期(予想)		0.00		2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,537	8.5	65	404.6	60	128.4	41	162.4	6.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期1Q	6,862,200 株	2018年12月期	6,862,200 株
期末自己株式数	2019年12月期1Q	654,100 株	2018年12月期	654,100 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期1Q	6,208,100 株	2018年12月期1Q	6,862,200 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善する中で持ち直しの動きが続くなど緩やかな回復基調で推移した一方、地政学的リスクの拡大や、米中貿易摩擦など海外の政治・経済動向の不確実性、金融資本市場の変動による影響など、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

コンタクトレンズ業界におきましては、1日使い捨てタイプコンタクトレンズへのニーズのシフトが継続していることや、カラーコンタクトレンズ市場の拡大もあり、コンタクトレンズ市場全体は緩やかながら成長基調にあるものと推測され、価格、販路、広告戦略等々における各メーカー間の販売促進活動が激化しており、今後も継続するものと思われまます。

このような状況の中での当社グループの状況は、眼科併設店及びコンタクトレンズ量販店チャンネル向けに、新素材シリコーンハイドロゲルを使用したクリアコンタクトレンズ「SINCERE 1DAY SJ」（2019年2月22日発売）を投入いたしました。同商品が好評を博しており、売上高に貢献いたしました。

販売費及び一般管理費に関しては、「SINCERE 1DAY SJ」の対象チャンネルが眼科併設店及びコンタクトレンズ量販店であることから、医師が患者に対して適切にコンタクトレンズを処方するために必要となるトライアルレンズに関する費用負担が増大しており（トライアルレンズ費用負担金額25,847千円（前年同四半期比29.3%増））、依然として高い水準ではありますが、広告宣伝費の低下（広告宣伝費20,353千円（前年同四半期比61.4%減））等を要因として、前年同四半期と比較して減少（販売費及び一般管理費290,319千円（前年同四半期比8.6%減））しております。トライアルレンズに関する費用負担については、発売後一定期間において集中的に発生する先行費用と認識しており、商品が市場に浸透していくにつれ、低減していくものと考えております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,062,365千円（前年同四半期比8.6%増）、営業利益6,472千円（前年同四半期は営業損失55,990千円）、経常利益6,556千円（前年同四半期は経常損失79,659千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,582千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失60,021千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,574,983千円となり、前連結会計年度末に比べ19,336千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が322,657千円減少したものの、受取手形及び売掛金が86,831千円、商品が61,855千円、貯蔵品が31,481千円、前渡金が10,569千円、外国為替差入証拠金が118,868千円、その他に含まれる前払金が15,991千円それぞれ増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は98,859千円となり、前連結会計年度末に比べ1,789千円減少いたしました。これは主に有形固定資産及び無形固定資産が減価償却により1,768千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は2,673,843千円となり、前連結会計年度末に比べ17,547千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は615,408千円となり、前連結会計年度末に比べ212,183千円減少いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が60,000千円増加したものの、短期借入金300,000千円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は240,000千円となり、前連結会計年度末に比べ240,000千円増加いたしました。これは長期借入金240,000千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は855,408千円となり、前連結会計年度末に比べ27,816千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,818,434千円となり、前連結会計年度末に比べ10,268千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したものの、剰余金の配当により利益剰余金が8,833千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は68.0%（前連結会計年度末は68.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年2月14日の「平成30年12月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	992,771	670,113
受取手形及び売掛金	622,553	709,385
商品	607,246	669,102
貯蔵品	96,077	127,559
前渡金	13,029	23,599
未収還付法人税等	46,879	47,534
デリバティブ債権	46,471	42,889
外国為替差入証拠金	126,944	245,812
その他	46,939	82,205
貸倒引当金	△43,267	△43,219
流動資産合計	2,555,646	2,574,983
固定資産		
有形固定資産	16,316	15,303
無形固定資産	14,601	14,456
投資その他の資産		
繰延税金資産	10,302	9,172
その他	59,428	59,927
投資その他の資産合計	69,730	69,099
固定資産合計	100,648	98,859
資産合計	2,656,295	2,673,843

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	147,485	191,978
短期借入金	500,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	—	60,000
未払法人税等	625	1,125
デリバティブ債務	17,340	12,597
賞与引当金	6,640	17,926
その他	155,500	131,780
流動負債合計	827,592	615,408
固定負債		
長期借入金	—	240,000
固定負債合計	—	240,000
負債合計	827,592	855,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	273,422	273,422
資本剰余金	353,422	353,422
利益剰余金	1,583,710	1,574,877
自己株式	△411,636	△411,636
株主資本合計	1,798,918	1,790,085
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	26,858	25,464
為替換算調整勘定	2,297	2,256
その他の包括利益累計額合計	29,156	27,721
新株予約権	628	628
純資産合計	1,828,702	1,818,434
負債純資産合計	2,656,295	2,673,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
売上高	978,134	1,062,365
売上原価	716,345	765,573
売上総利益	261,789	296,792
販売費及び一般管理費	317,780	290,319
営業利益又は営業損失(△)	△55,990	6,472
営業外収益		
受取利息	420	277
デリバティブ評価益	—	3,170
その他	474	1,144
営業外収益合計	894	4,592
営業外費用		
支払利息	2,350	2,074
デリバティブ評価損	12,694	—
為替差損	9,398	1,988
貸倒引当金繰入額	—	3
その他	119	441
営業外費用合計	24,563	4,508
経常利益又は経常損失(△)	△79,659	6,556
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△79,659	6,556
法人税、住民税及び事業税	1,181	1,228
法人税等調整額	△20,819	1,745
法人税等合計	△19,638	2,974
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△60,021	3,582
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△60,021	3,582

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△60,021	3,582
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△61,582	△1,394
為替換算調整勘定	△1,278	△40
その他の包括利益合計	△62,861	△1,434
四半期包括利益	△122,882	2,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△122,882	2,147
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。